

のささやきに従ったので、初期の英雄の一人になったのです。彼は冬の悪天候の中を先頭を切って進み、多くの開拓者の命を救いました。エフライムは御霊のささやきに耳を傾け、教会指導者の勧告に従ったので、絶望的な状況に追い込まれた開拓者たちを苦難から解放する力になれたのです。

自由は、わたしたちが神の律法と御霊のささやきに従うときにもたらされる貴重な賜物たまものです。もし破滅を避けたければ、そしてマッケイ大管長の馬のダンディーや仲間の馬のようにならなければ、自分が越えてはならない所にさくを築く必要があります。その越えてはならないさくとは、啓示された真理の原則です。その原則に従順であれば、わたしたちは自由になり、天父が備えてくださった可能性と栄光に到達できるのです。

わたしは、従順が大切であることを証あかしします。また、ヒンクレイ大管長は預言者の外套がいのうを身にまとい、教会の頭、主なる救い主から啓示と導きを受けた方であることを兄弟の皆さんに証したと思います。イエス・キリストの御名なによって証します。アーメン。

注

1. Quoted in Rick Walton and Fern Oviatt, comps., *Stories for Mormons* (1983), 86-87
2. アブラハム4章参照
3. Conversation with E. Jake Garn, 23 Feb, 1999.
4. 創世37章：39-42章参照
5. ヘブル5：8
6. Adapted from Jacob M. Braude, comp., *Braude's Treasury of Wit and Humor* (1964), 147.
7. 教義と聖約89：18
8. 教義と聖約89：19
9. ヨハネ7：17
10. See Sidney Alvarus Hanks and Ephraim K. Hanks, *Scouting for the Mormons on the Great Frontier* (1948), 132, 133, 135-36, 140.

神権者—— 主の強力な軍勢

第一副管長

トーマス・S・モンソン

教会において手にすることのできる最も強力な防衛手段の一つは、活発なメルキゼデク神権者にあります。彼らは力強く、揺らぐことがなく、意欲あかしにあふれ、献身的であり、そして証を持っている人々の集まりです。



わたしは今晚、神権者によって構成される巨大な軍勢と同席わできることを誇りに思っています。皆さんは毎日奉仕の業に励み、主が命じられたように熱心に教え、さらに勢力を尽くして働き、教会が直面する特別なチャレンジに立ち向かうために正しい航路を取るよう、すなわち世にあって世の者とならないよう生活しています。

わたしたちが生活している現在の世の中では、不道徳、無責任、不正直という洪水が個人の生活を根底から押し流そうとしています。わたしたちはこれらの基盤を守らなければ、つまりそのように侵食の機会をうかがっている影響力に耐えるよう基盤を補強しなければ、困難な局面を迎えることになります。

教会において手にすることのできる最も強力な防衛手段の一つは、活発なメルキゼデク神権者にあります。彼らは力強く、揺らぐことがなく、意欲にあふれ、献身的であり、そして証を持っている人々の集まりです。

わたしの事務所には、二つの小さな陶器のつぼがあります。一つのつぼには死海から持ち帰った水が入っており、もう一つのつぼにはガリラヤの海から持ち帰った水が入っています。時々、水が蒸発していないかどうかを確認するためにつぼを軽く振ってみるのがわたしの習慣になっています。こうする度に、わたしは水が寄せ集められた二つの場所に思いをはせます。死海は生物を寄せつけません。ガリラヤの海は生き物が豊かにあふれ、また主イエス・キリストの思い出がいっぱいに詰まっています。

今日の教会にはもう一つ水の寄せ集められた場所があります。それは各ワード、各ステークの長老見込み会員が集められている貯水池です。貯水池に向かって勢いよく川の水が流れ込んでいく様子を想像してください。次に、よどんだ貯水池から水が少しずつ漏れている状態を想像してください。この漏れている水はメルキゼデク神権へ昇進することを表しています。長老見込み会員の貯水池はわたしたちが理解しているよりも急速に拡大し、深くなっています。

今、アロン神権プログラムについて

吟味してみる必要があり、急を要しています。なぜなら、あまりにも多くの少年たちがつまずき、よるめいて、メルキゼデク神権定員会に昇進することなく倒れているからです。これによって、教会における活発な神権者の基盤が侵食され、長老見込み会員の愛する妻や子供たちも巻き添えになっています。

この流れに歯止めをかけるためにわたしたちは指導者として何ができるでしょうか。アロン神権という川の源流から手をつけなければなりません。個人の判断力を的確にとらえる方法に関して古いことわざがあります。それはまずある人に、よどんだ池に流れ込む川を見せませす。そして、その人にバケツを渡して、池の水がなくなるまで水をくみ出してもらいます。その人が最初に、池に流れ込む川を何とかしてせき止めようとするならば、分別のある人として認められます。もし、流れ込む川を無視して、懸命にバケツで水をかい出そうとしているならば、その人は正気でないと思なされるというものです。

啓示によって明らかにされているように、監督はワードのアロン神権の会長であり、祭司定員会の会長です。監督は神より与えられたこれらの責任をほかの人に委任することができません。しかし、定員会アドバイザーとして召されている兄弟たちに責任を与えることができます。彼らは少年たちの生活に影響を及ぼすことのできる人です。

副監督やワードの役員教師、特に若い男性の父母は計り知れないほど大きな助けを与えることができます。アロン神権定員会の会長会によってなされる働きも非常に効果的です。

したがって、わたしたちの目標は、すべての若い男性を救って、若い女性にとってふさわしい人物を備えること、力強いメルキゼデク神権定員会を確立すること、そして主の期待にこたえるための訓練を受け、その能力を持つ宣教教師を備えることです。

そのための賢明な第一段階は、執事に、それぞれが聖任されている召しが神聖なものであることについて霊的な自覚を持たせることです。断食献金を集め

る責任に関連づけて霊的な自覚を持たせることに成功したワードがあります。

このワードの会員たちは断食日に執事と教師の訪問を受け、そこで献金します。しかし、執事はこの責任を果たすためにいつもより早く起きなければならぬため、多少おっくうがっていました。

監督会はあるとき靈感を受けました。そして、執事と教師をバスいっばいに詰め込むとソルトレーク・シティーにあるウェルフェアスクウェアに連れて行きました。彼らはそこで貧しい子供たちが新しい靴や衣類を受け取っている姿を目にしました。彼らはそこで空のかごが、日用品でいっぱいになっていく様子を目にしました。金銭の授受はまったく行われていませんでした。やがて、簡単な説明がありました。「アロン神権者の皆さん、皆さんが断食日に集めてくれたお金でここにあるすべての品物をそろえることができたので

す。食糧や衣類、それに保護施設までもです。」アロン神権者はうれしくなり、活気づきました。そして、自分たちの責任を進んで果たすようになりました。

すべての教師はホームティーチングの割り当てを受けているのでしょうか。これは伝道の準備をするためのすばらしい機会です。義務を果たすための訓練を受ける特別な機会です。人々を「見守る」責任を与えられると、少年は自動的に自分だけではなく他人にも目を向けるようになります。

では、祭司はどうでしょうか。これらの若い男性には聖餐を祝福し、引き続きホームティーチングの義務を果たし、神聖なバプテスマの儀式に参加する機会があります。

わたしは執事だった時代に、聖餐のテーブルを前にして聖餐を執り行う祭司をじっと見詰めていたものです。バリーという名の祭司はすばらしい声の持ち主でした。彼がはっきりとした口

大会の部会に出席するため、タバナクルへの入場を待つ人々。





調で聖餐の祈りを読むのを聞いていると、まるでスピーチコンテストでスピーチを聞いているような錯覚に陥ったものです。ほかのワードの会員たち、とりわけ年輩の姉妹たちは彼の美声を褒めていました。彼は少し有頂天になっていたと思います。ワードにはジャックという名の祭司もいました。彼は聴覚に障害を持っていたため、話す声が不自然でした。わたしたち執事はジャックが聖餐を祝福するとくすくす笑っていました。実はわたしたちがこんな大胆なことをするのは無謀なことだったのです。ジャックはくまのような手をしていましたので、わたしたちなどわけなく一撃で倒すことができましたからです。

あるとき、美声の持ち主であるバリーと、うまく話せないジャックの二人が、聖餐の祝福をする割り当てを受けました。賛美歌を歌っている間、二人の祭司はパンを割きました。バリーが祈るためにひざまずきました。わたしたちは目を閉じました。けれども、祈りの言葉が一向に聞こえてきません。わたしたち執事はどうしたのかと目を開きました。バリーが取り乱した様子で、聖餐の祈りが印刷されている小さな紙を探していた光景は一生忘れることができませぬ。その紙はどこにも見当たりませぬでした。バリーはどうしたらよいか分かりませぬでした。バリーの顔は紅潮し、次に会衆の目が自分に注がれ始めると真っ赤になりました。

するとジャックはそのくまのような手を伸ばすと、バリーをつかんで後ろのいすに座らせました。そして自分が足載せ台にひざまずいて、祈り始めました。「永遠の父なる神よ、わたしたちは御子イエス・キリストの御名によってあなたに願い求めます。このパンを頂くすべての人々が、……このパンを祝福し、聖めてください。……」彼は祈りを終え、そしてパンが配られました。ジャックは水も祝福しました。そして配られました。その日わたしたち執事は、話すことに障害があるにもかかわらず、神聖な祈りを暗記していたジャックを心から尊敬しました。バリーもジャックを見直しました。そのとき、二人の間には永遠に続く友情が築かれたのでした。

監督会やアロン神権定員会アドバイザーの影響力をはるかにしのぐのが、家庭の持つ影響力です。両親の影響力が正しく発揮されるかどうか、子供の成功と失敗の分かれ道になることがしばしばあります。最近わたしたちが行った調査によれば、伝道に出ること、また神殿で結婚することを決意するに当たって最も大きな影響を受けたのは家庭からであったことが明らかになっています。

48人の祭司で完全な定員会が組織されていたワードは、わたしが知っているかぎりでは3つしかありません。それらはジョセフ・B・ワースリン、アルフレッド・B・スミス、アルビン・R・ダイ

ヤーが管理したワードでした。ほとんど例外なく、これらの定員会に所属していた若い男性は伝道に出て、神殿で結婚しました。彼らが成功を収める鍵となったことの一つは、若い男性たちが見習うことのできる模範となる人々がアロン神権アドバイザーを務めていたことでした。理想とされる人物は、伝道から帰ったばかりで、あふれるばかりの証を持つ帰還宣教師で、若いアロン神権者が「わたしはあの人のようになりたい」と思うような人です。

長老見込み会員という貯水池に流れ込むアロン神権者をせき止めることは、わたしたちが考えているよりもはるかに多くの問題を解決することになるのです。若い男性は皆、伝道に出て、神殿で結婚するようになることでしょう。これによって、若くふさわしい女性の数と、永遠の伴侶として選ぶにふさわしい男性の数との均衡が取れないということもなくなるでしょう。したがって、ここでわたしたちは少年の問題について話しているのではなく、夫、父親、祖父そして家族の族長の問題について考えているのです。アロン神権者である若い男性の足もとに堅固な基盤を築こうではありませんか。

アロン神権は受けたものの、適切な時期に長老の職に聖任されていない成人の改宗者を見過ごすことのないようにしましょう。このままだと彼らはやがて、不活発というよどんだ貯水池にとどまることになるのです。出口のない池にはまってしまったと感じているとはいえ、すばらしい人々である彼らを救い出したワードやステークがあります。各地の教会を訪問する際に、わたしはこの救出活動について理解し熱意を持っているユニットを記録しておくことにしています。皆同じような経験をしています。救出のための努力は一人の活発でない会員に対して一人の活発会員が対応し、それもワードレベルで実施する方法が最も効果的であることが分かっています。また、監督が参画すべきです。なぜならば、監督はワードのアロン神権の会長であると同時に管理大祭司だからです。

このように重大な問題に取り組むには、ふさわしく、十分に準備された教師を召さなければなりません。兄弟の皆さん、祈りをもってあなたのユニットが置かれている状況を分析し、それから、奉仕を行い、救うために主が準備してこられた人々を召してください。「人の価値が神の目に大いなるものであることを覚えておきなさい。」² 父親が光を見だし、生活を改め、主イエス・キリストの足跡に従って歩むときに、妻と子供たちにどれほど大きな喜びがもたらされるかを考えてください。

真の愛と靈感あふれる教えを实践した模範が、故ジェームズ・コリアーの生涯に見られます。コリアー兄弟は自身の努力により、ユタ州バウンティフル地域において大勢の兄弟たちを活発にしました。わたしはコリアー兄弟の招きを受けて、今や長老に聖任され、妻や家族とともにソルトレーク神殿に参入して、永遠の聖約と祝福を受けるために熱心に努力してきた人々を前にしてお話をする機会がありました。

この偉業をたたえるために開かれた夕食会において、わたしは、ジェームズが教え、救い出した人々に対して抱いている愛、そして彼らがジェームズに対して抱いている愛を目の当たりにし、また感じる事ができました。残念なことに、このときジェームズ・コリアーは、不治の病に冒されており、この最後の表彰式に出席するために医師を説得して何とか病院を抜け出して来たのです。

ジェームズは説教壇に立つと、満面に笑みを浮かべました。彼は集まった人々を愛していることを感情を込めて語りました。目に涙を浮かべていない人は一人もいませんでした。コリアー兄弟は「だれもが日の栄えの王国に行きたいと思っているのですが、そこへ行くために死にたいと思っている人はいません」と機知に富んだ言葉を述べ、そして、声の調子を落として、こう語りました。「わたしは行く準備ができています。わたしは幕のかなたへ行って、愛する友である皆さん一人一人をお迎えするために待っています。」

ジェームズは病院へ戻りました。彼の葬儀が行われたのはそれから間もなくのことでした。

アロン神権を持つ青少年と長老見込み会員に対する責任を果たすに当たって、たった一人で立ち向かう必要はないことを覚えておいてください。わたしたちは天を見上げて、神の助けを願い求めることができます。「人間よりも優れた力が存在することを認めても、決して人間の価値が低くなるわけではありません。善行と高邁な目的を自分よりも優れた力によって達成できる、という信仰を持つならば、人はその優れた御方のおられる、より高い目的地と、より高貴な特質を目指し、この世の苦しみにあっても励ましを受けることでしょう。……人は求め、信じ、祈り、答えが与えられるという望みを持たなくてはなりません。真心から祈りの気持ちで努力するならば、必ず答えが与えられます。それこそがまさに信仰の真髄なのです。」³ そのように、ステイブン・L・リチャーズ副管長は教えました。

愉快な戯曲『王様と私』からの一節は、努力するわたしたちに励ましを与えてくれます。サイアム王は臨終の床に就いていました。王の傍らには、英語の家庭教師を務めるアンナがいました。アンナの息子は母親に尋ねました。「王様は精いっぱい……善い人だったの？」アンナは物思いに沈んだ様子で答えました。「王様ほど精いっぱい頑張った……善い人は思いつかないわ。王様は〔ほんとうに〕努力したのよ。」⁴

預言者ジョセフ・スミスはこのように宣言しました。「わたしたちが存在する目的は幸福を得ることです。徳、正直、信仰、聖さの道を歩み、そして神のすべての戒めを守るなら、そこに達することができます。」⁵

はっきりと示されている道を歩もうではありませんか。そのためには、世界でいちばん短い説教に従う必要があります。これは道路標識にも書かれていて、どこでも目にすることができます。それは「キープ・ライト〔Keep Right〕」、つまり「いつも正しいこと

を行いなさい」です(訳注——アメリカの交通法規で自動車は右側通行〔Keep Right〕)。

ジョーはこの助言に気づき、そして従いました。彼は朝6時に起きて、体に障害を持つ子供を車に乗せ、80キロ先の病院まで送って行くよう頼まれました。ジョーは行きたくなかったのですが、何と言って断ればよいのかが分かりませんでした。一人の女性が子供を抱えて来て、助手席に乗せると、涙ながらに感謝の言葉を述べました。ジョーは「ほくに任せてください」と言うと、すぐに車を出発させました。

2キロほど車を走らせると、その子がかみながらこう尋ねました。「あなたは神様なの？」

「残念だけど違うよ、坊や」とジョーが答えました。

「ほくはあなたがきつと神様なんだって思った」と子供が言いました。「お母さんがほくのベッドの横で、ほくが元気になって友達と遊べるように、病院に連れて行ってくださいって、神様にお祈りしていたんだもの。あなたは神様のために働いている人？」

「うん、時々はね」とジョーが言いました。「でも、いつもじゃないんだ。これからはもっと神様のために働こうと思っているよ。」

兄弟の皆さん、皆さんも、わたしも、わたしたちもそうしようではありませんか。わたしたちがへりくだり、同時に熱意をもって、神のために働くことができますように祈っています。

主イエス・キリストの御名によって、アーメン。

注

1. モロナイ 4 : 3.
2. 教義と聖約 18 : 10.
3. in Conference Report, Oct. 1937, 35, 38.
4. Richard Rodgers and Oscar Hammerstein II, *The King and I* (n.p. : Williamson Music, Inc., 1951).
5. *Teachings of the Prophet Joseph Smith*, sel. Joseph Fielding Smith (1976), 255-56.